

医用画像の診かた

講師 柴本 勇先生(聖隷クリストファー大学)

食とコミュニケーションの障がいとは、多くの場合疾患に起因します。それらの疾患を理解し、障がいを正しく把握するために医用画像を確認することがあります。本セミナーでは、CT・MRI・機能画像を中心に、医用画像の基本的な診かたについて学び、疾患の理解や臨床実践につなげることを目指します。ぜひご参加ください。

19:00～20:15 オンライン

第1回 5/ 16 (金) CT 画像の理解と活用

CT 画像を理解するための基礎知識とその活用について説明します。脳と呼吸器を中心に、日常の臨床において最低限理解しておくべきことについて、わかりやすく解説します。

第2回 5/ 23 (金) MRI 画像の理解と活用

MRI 画像の理解に必要な基礎知識について説明し、どのように活用できるかをお伝えします。脳と呼吸器を中心に、日常の実践に役立つ「これだけは知っておきたいポイント」について解説します。

第3回 5/ 30 (金) 機能画像の理解と活用

SPECT, PET, Functional MRI などの機能画像が診療に活用されています。本セミナーでは、その観察ポイントや画像の理解について説明し、日常臨床でどのように役立てられるかについて解説します。

- 参加費 1 講座につき 当研究所会員 1,000 円 非会員 3,000 円
- 申込方法 右記の QR コードからお申込みください。
- 詳しくはホームページをご覧ください。 <https://fc-science.or.jp/seminar/index.html>



一般社団法人 食とコミュニケーション研究所

きっと笑顔に、もっと笑顔に